

(English Follows Japanese)

ランチョン・セミナー

原資料の電子化と早期臨床試験の未来

臨床試験データの電子的取得が脚光を浴びる中で、多くの eSource 活用事例が報告されつつあります。このランチョン・セミナーでは、Medrio 社の eSource 製品の活用事例と共に、世界の早期臨床試験が、今どのようなトレンドの中で効率化されつつあるのかについて議論します。また、第 I 相試験において、原資料の電子化を導入している治験実施医療機関のケース・スタディについてもご紹介します。

本プレゼンテーションの主な内容：

- オーストラリアと日本の第一線で活躍する第 I 相試験の治験実施医療機関を事例としてご紹介します。彼らがどのように原資料を電子化し、臨床試験をより迅速かつ効率的に実施しているのかについて議論します。
- Medrio 社と革新的な治験実施医療機関の代表者らが集い、第 I 相試験において臨床試験データを電子的に取得する方法論について、法規制の観点からも理想的なソリューションとして概説します。
- Medrio 社のタブレット型 eSource 製品 (eCOA) を実際に利用している治験実施医療機関の経験に基づく所感をご紹介します。